



箱の中身を当てるゲームを楽しむ参加者

1月20日、味生地区で「ふれあい・いきいきサロン」利用者と津田中学校1年生の生徒との世代間交流会が開催されました。

ふれあい・いきいきサロン 高齢者と中学生が世代間交流

この交流会は味生地区の公民館や集会所など11カ所で行われ、津田中学校の1年生170人が各会場に分かれて訪問しました。

一緒に名札作りをしながら自己紹介した後、最初は生徒が、次にサロン利用者がそれぞれ考えてきたゲームなどを出し合うという形で進行。風船を使ったバレーや紙芝居、お手玉遊び、災害時に役立つティッシュを使ったマスク作りなどさまざまなレクリエーションを楽しみました。

最初はお互いに少し緊張した様子でしたが、時間とともにすっかり打ち解け、普段はなかなか触れ合える機会に参加した生徒もサロン利用者も笑顔がこぼれ、笑い声の絶えない交流会となりました。

心から笑顔になれた



サロン利用者
一色 和子さん
(南斎院町)

生徒の皆さんが考えてきてくれたレクリエーションはどれも楽しく、孫のような子どもたちと一緒にいろいろな交流ができて心から笑顔になりました。

とても楽しい時間でした



中学生
藤岡 大希さん
(津田中1年)

サロン利用者の皆さんがやさしく気を使ってくれて、一緒にいろいろな遊びができました。特に「しりとり」がとても盛り上がりました。機会があればまた参加したいです。

牛乳パックで作ったブロックを積み上げる



ティッシュを使ってマスク作り



箱を狙ってペーパーボール投げ



主な内容

- 坂の上の雲ミュージアム 企画展テーマ展示・・・12面
- 学生による政策論文表彰式 2面
- 松山創生人口100年ビジョン・先駆け戦略策定 3面
- 軽自動車税の税額が変わります 5面
- 市民ガイド 6～11面

発行：松山市役所
編集：総合政策部シティプロモーション推進課
毎月1日・15日
☎948-6705 FAX934-2578
http://www.city.matsuyama.ehime.jp/



サロン農園の様子

4408
協議会 ☎ 9413828
FAX 941

「ふれあい・いきいきサロン」について詳しくは、松山市社会福祉協議会ホームページ
http://www.matsuyama-wel.jp/で紹介しています。

60歳以上と地域住民が共同で自主的活動を企画し、ふれあいを通して生きがいづくりや仲間づくりの輪を広げる「ふれあい・いきいきサロン」を市社会福祉協議会が地域と連携して、市内各地域で実施しています。ひとり暮らしや家の中に閉じこもりがちな高齢者が気軽に参加できる地域の介護予防拠点として親しまれ、地域コミュニティの形成にも役立っています。

よって適度な運動効果が期待できるとともに、農作物を収穫する楽しみや喜びを感じながら交流を深めます。



さまざまなサロン活動

ふれあい・いきいきサロンで
生きがいづくり、仲間づくり